

天辰第一地区土地区画整理事業 (水と緑・文化の薫る, ”ふれあい・いきいき”街づくり)

目的

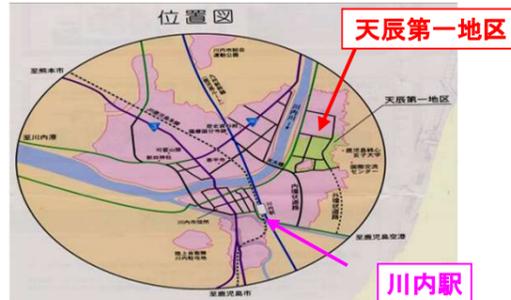
天辰地区は、川内地方拠点都市地域（2市8町）の拠点地区として、本地区に隣接する国際交流センター・産業振興センター・4年生女子大学（鹿児島純心女子大学）と共に、機能的で、居住環境良好な総合的生活空間の創出を目指しています。

そこで、本事業により、一級河川川内川・三堂川の改修と連携しながら、市域の外環状道路となる幹線道路や区画道路、親水機能を備えた近隣公園等の公共施設の整備を一体的に行い、加えて、公益的施設の整備・誘致で宅地の利用増進を進めながら新市街地の形成を図ります。

1 天辰第一地区土地区画整理事業の概要

- ① 事業名：薩摩川内都市計画事業 天辰第一地区土地区画整理事業
- ② 施行面積：約75.4 ha
- ③ 事業期間：平成9年度～令和8年度（30年間）
- ④ 全体事業費：17,380百万円
- ⑤ 関連事業
 - ア 川内市街部改修事業（国土交通省）
 （参考）・・・川内川公共施設管理者負担金覚書締結 平成14年3月（H14～H19） 1,875百万円
 全体 110筆 21,234.31㎡ 61戸
 平成19年度まで 110筆 21,234.31㎡ 61戸 面積ベース進捗率 100%（H20.3末完了）
 - イ 一級河川 三堂川改修事業（鹿児島県）
 （参考）・・・三堂川公共施設管理者負担金覚書締結 平成15年5月（H15～H23） 381百万円
 - ウ 三堂近隣公園公共施設管理者負担金（薩摩川内市）
 （参考）・・・三堂近隣公園公共施設管理者負担金覚書締結 平成18年2月（H18～H21） 180百万円
 - エ 準用河川 三堂川・立山川改修事業（薩摩川内市）

- ⑥ 進捗状況：仮換地指定率 100.0%
 事業進捗率（令和4年3月末現在）
 事業費ベース 約98%
 家屋移転完了 404戸
 移転率 約100%（H27.3月末完了）
 仮換地引渡し 約39ha
 引き渡し率（面積）約87%



2 位置

一級河川 川内川本川左岸12k475付近から上流13k300付近までの川内川に架かる天大橋上流に位置し、一級河川 三堂川（鹿児島県管理）が地区の中心部を貫流しています。

川内市街部に近く、九州新幹線鹿児島ルートの開通（平成16年度）に併せて川内駅が東側からもアクセス可能となったことから、鹿児島市のベッドタウンとしても期待が高まる魅力的な地域です。



3 一級河川川内川改修事業

天辰地区は、低地帯のため、長年、川内川の洪水に悩まされてきました。このため、一級河川川内川の改修計画（直轄事業）に併せ、土地区画整理事業の手法で、地区を大規模な嵩上げ（盛土）工事することにより、安全で住環境が良好な新市街地の形成を目指しています。



川内川改修事業により創出された高水敷のゆたかな空間を利用して市民が憩える場を提供します。

- 人と生物に優しい水と緑の広場
- 水と緑の調和のとれた景観づくり
 - 水とふれ合える楽しい空間づくり
 - やすらげる庭園空間
 - レクリエーション・コミュニケーションの場となる運動・イベント広場の確保

※整備イメージです。実際の整備とは異なることも考えられます。

4 一級河川三堂川改修事業

地区の中心を貫流する三堂川を一体的に整備し、防災上の整備のみならず、地区住民が三堂川にふれ合い親しみやすい川づくりを目指しています。

三堂川と一体となった公園整備



過去の洪水状況



天辰第一地区は過去、大きな洪水を経験したため、三堂川の改修は急務で地区民の強い要望でした。

このため、天辰第一地区土地区画整理事業と連携して三堂川の改修工事を実施し、併せて地区住民の潤い場を創出します。